

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

法人の理念である「social inclusion」をもとに地域住民の方、すべての人々が安心して住み続けられるまちづくりのために、保健・医療・介護・福祉サービス等、多様な面で地域社会の形成に寄与していきます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	ペーパーレス化の拡大	稟議決裁の電子化 (2024年未実施、2027年までには実施) 会議資料のタブレット化 (2024年:約5%→2027年:30%)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	外国人労働者の雇用の拡大、定年年齢の引き上げ 多様な働き方の導入	外国人労働者の雇用拡大 (現在5名→2027年まで15名を目指す。) 定年年齢の引き上げ (現在63歳→2027年までに65歳を目指す。)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	病院食における残菜の減少	年間残菜量2023年:17.4トン (1人あたり約10g減らす目標で2027年までに15.3トンを目指す。) コンパクト食の導入・開始 (2024年未実施、2027年までに実施)

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

患者さんのご意見・アンケートによりご指摘いただいた物事を軸として改善し、安心して来院・入院していただける環境づくりを目指すとともに、職員への研修・講義など積極的に開催し、スキルアップできるように又、法整備等、随時最新にして働きやすい職場づくりに努める。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	ペーパーレス化の拡大 (現在、給与・賞与明細・源泉徴収票を電子化。電子化の範囲を増やし、さらなるペーパーレス化に努める。)	勤怠管理関係の申請書類・稟議決裁の電子化によるペーパーレス化 (2021年未実施、2024年までに実施)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	勤怠管理関係の申請書について、電子化し紙申請を廃止。稟議決裁についてはネット環境等の問題もあり、電子化できていない。一部の会議についてはタブレット使用を推奨し、ペーパーレス化の推進を図った。	勤怠管理申請書類の電子化→達成 稟議決裁の電子化→未達成
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	取引先の企業において、県内企業(地場企業)の割合を増やし、地域経済を活性化する	取引業者全体に対する地場企業の割合 2021年:5割→2024年:6割 (現状より、1割増を目指す。)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	業界的に購入の多くが医療材料、医薬品等であり、地場企業だけでまかなうことが難しい。その他の部分では地場企業を優先させるよう努めたが割合は伸びなかった。	横ばい (地場企業 2021年:5割→2024年:5割)
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	病院食における残菜の減少	年間の残菜量2021年:21.9トン (1人あたり20g減らす目標で設定) 2024年までに15.3トンを目指す。
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	患者層の高齢化や、ニーズに合わせた食事量などの見直しを行い、20%減少したが、目標値には達しなかったため、新たな取り組みも検討しながら継続していく。	2023年度の17.4トン (残菜量は減少しているが、目標には達しなかった)

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**